

第2回 職親プロジェクト関西 シンポジウム

- 参加無料
- 要事前申込
(先着順)
- 全席自由

出所者・出院者の
「就労継続」から見える、再出発の力。

開催日程

2025年 **10月17日** (金)
14:00～17:00 (受付 13:30～)

会場

ホテルエルセラーン大阪 5階
エルセラーンホール
(大阪市北区堂島 1-5-25 TEL:06-6347-1484)

プログラム内容

第1部 基調講演

《人生は小さなことからコツコツと》



講師：西川きよし氏
(タレント・元参議院議員)

1946年、高知県生まれ。1963年、喜劇役者・石井均に弟子入りし、後に吉本新喜劇に移る。66年、横山やすしと漫才コンビを結成。翌年、上方漫才大賞新人賞を受賞。70年、上方漫才大賞を受賞し、77年、80年にも受賞。86年、参議院選挙に大阪選挙区から立候補し、トップ当選。2004年、参議院議員を三期務めて政界を引退。16年、旭日重光章受賞、20年には、漫才師として初めて文化功労者として顕彰された。2023年、芸能生活60周年を迎え、全国各地でお笑いライブ・講演会を実施している。

第2部 表彰式

職親企業で継続的に就労されている
出所者・出院者を表彰
(1年・3年・5年以上の勤務者)



第3部 トークラリー

表彰者と企業が語る「働く」ことの意味

主催：日本財団職親プロジェクト関西

後援：法務省 法務省近畿矯正管区 大阪保護観察所 近畿地方更生保護委員会
大阪府協力雇用主会連合会 大阪更生保護女性連盟
(特非) 大阪府就労支援事業者機構 (公財) 社会貢献支援財団

助成：公益財団法人日本財団

事務局：公益社団法人 OMOIYARI プロジェクト

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-14-5 5階 TEL:06-6885-5558 FAX:06-7633-8239



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

日本財団職親プロジェクトとは

現在雇用数 :1189 人 企業数 :1013 社 (2025 年 8 月現在)

2013 年 2 月 28 日、日本財団と関西を拠点とする民間企業 7 社が協定を結び発足。「世の中のお役に立ちたい」そんなそれぞれの「熱い思い」から始まった職親プロジェクト。目的は、刑務所出所者および少年院出院者の再犯防止。

職親プロジェクト関西の 7 つの事業

- ① 入会支援**
入会説明会の開催や入会のサポートをいたします。職親プロジェクト関西の事業の案内もさせていただきます。
- ② 求人支援**
有効的な求人票の書き方、帰住地調整等の相談を受け付けています。
- ③ 仕事フォーラム**
働く意義などの職業講話つきの仕事フォーラムを積極的に矯正施設へ提案していきます。
- ④ 加古川刑務所での社会復帰準備職業体験**
座学と実技を用いた建築・建設、飲食、介護、理美容の社会復帰準備職業体験を実施します。
- ⑤ 職親プロジェクト関西 連絡会議とシンポジウムの開催**
登録企業間や行政機関との事例・課題共有や連携をはかります。
- ⑥ 企業の SOS 相談窓口支援**
専門職のサポートに繋がったり、社会資源の活用等のアドバイス、及び面接時の相談等を行います。
- ⑦ 良質のコミュニティの提供事業**
裏切りたくない環境、また会いたいと思う人たちと出会い、一緒に楽しみ活動することからつながりをサポートします。

【ご挨拶】

「誰ひとり取り残さない社会をめざして」

この取り組みが大きな広がりをしている要因は「この就労支援をオープンにしている」「ひとりを皆で支える」「登録企業の熱い志と実行力」「情報の共有」等です。

私達登録企業は誰でも雇用している訳ではありません。更生意欲、就労意欲のない人は残念ながら受け入れることはできません。「再犯防止の為に」は結果的にそうであって、目的は働いて納税者になってもらうことです。元受刑者の受け皿は社会です。成功事例を社会に知っていただき理解され、安全で安心な社会を築いていく為に私達は本気です。

日本財団職親プロジェクト代表
千房株式会社 代表取締役会長
中井 政嗣

「犯罪被害者遺族の立場で」

私が職親プロジェクトに参画することになったのは、東日本大震災の被災地支援を通じて中井代表とご縁をいただいたことがきっかけでした。

しかし、私は犯罪によって家族を亡くした被害者遺族でもあります。元加害者の支援に関わることには大きな葛藤があり、苦しんだ時期もありました。それでも被害者を減らすためには犯罪者を減らすしかない——この活動は、亡き妹が私に与えてくれた使命だと信じ、これからも尽力したいと思っております。

日本財団職親プロジェクト関西代表
カンサイ建装工業株式会社 代表取締役
草刈 健太郎

【シンポジウム開催の目的】

職親プロジェクト関西は、出所者・出院者の再出発を支えるために、企業・団体・関係機関と連携しながら、「職親プロジェクト」を推進し、継続的な就労支援を実践しています。第 2 回となる今回のシンポジウムでは、表彰・講演・トークを通じ、出所者の“その後”の姿を広く共有することで、出所者だけでなく、支援企業を勇気づけ、社会復帰支援のさらなる発展をめざします。

【会場までの地図】



交通案内

電車

- ◆JR 東西線「北新地駅」より徒歩 5 分
- ◆JR「大阪駅」より徒歩 10 分
- ◆大阪メトロ四つ橋線「西梅田駅」より徒歩 5 分
- ◆京阪中之島線「渡辺橋駅」より徒歩 5 分
- ドージマ地下センター C 8 4 出入口

締切り：2025 年 10 月 5 日（日）参加申込【FAX:06-7633-8239】もしくは QR コードから

企業名		役職	
フリガナ 氏名		都道府県	同行者 人
携帯番号		E-mail	

※E-mail(shokushin@omoiyari-project.jp) でも受け付けております。



申込フォームはこちら